

ワクチン接種に係る Q&A【4.18時点】

★随時更新を予定していますので、定期的に内容をご確認ください。

ワクチン接種希望アンケートで寄せられた疑問、要望の多かった事項について掲載していますので、接種申込みの参考としてください。

ワクチンの効果、副反応やその対応は保健管理センター「新型コロナワクチン Q&A」を参照してください。

【全対象向け】.....	2
1.接種費用について.....	2
2.接種対象者について.....	2
3.住民票、接種券、予診票について.....	2
4.接種場所について.....	2
5.接種予約のキャンセルについて.....	2
6.接種証明について.....	3
7.授業・試験等の欠席について.....	3
8.学外施設実習・留学について.....	3
9.ワクチン接種前の県外移動について.....	4
【教職員向け】.....	5
1.休暇の取扱いについて.....	5

【全対象向け】

1.接種費用について

Q:ワクチン接種は有料ですか？

A:接種は無料です。(大学接種会場までの交通費は自己負担です。)

2.接種対象者について

Q:同居の家族も接種可能ですか？

A:本学の学生、教職員、教職員家族、その他本学運営上必要な業務に従事する者を接種対象とします。

3.住民票、接種券、予診票について

Q:自身で印刷した予診票は使用できますか？

A:できません。1回目、2回目接種と違い、住民票所在地の自治体が発行した「接種券部分が印字された予診票」を使用します。

Q:鳥取市に住民票を移していませんが鳥大でワクチン接種を受けることができますか？

A:できます。本学の学生等であれば、住民票の住所が県外であっても、ワクチン接種が可能です。

Q:接種券が届いていませんが接種の予約はできますか？

A:できます。予約時点でお手元に「接種券部分が印字された予診票」等が無い方も予約は可能です。ただし、接種日には必ずご持参ください。持参いただけない場合は接種ができませんのでご注意ください。

4.接種場所について

Q:学内の接種会場はどこですか？

A:鳥取地区は湖山キャンパスの広報センターです。

Q:過去の接種は鳥取大学以外で接種しましたが、3回目接種を鳥取大学で受けることができますか？

A:できます。

5.接種予約のキャンセルについて

Q:接種日に急用ができたらず予約のキャンセル(別の日に接種)できますか？

A:できます。接種日前日の12時00分までは予約システムでキャンセルが可能なので、システムから再予約をしてください。前日12時00分以降の予約のキャンセルは070-3314-1665までご連絡ください。

6.接種証明について

Q:接種を証明する書類は発行されますか。その場合、もし紛失した時の再発行は可能ですか？

A:接種日当日の持参物である「予防接種済証(追加接種用)」に接種証明を行います。紛失した場合は住民票所在地の自治体にお問い合わせください。

7.授業・試験等の欠席について

Q:副反応による発熱などで、講義や実習に出席できない場合、欠席として扱われますか？

また、定期試験を受験できなくなる可能性があるため不安です。

A:副反応の症状により授業や試験を受けられなくなった場合は、速やかに所属学部の教務係(医学部1年生は、学生部教育支援課)に連絡をしてください。手続きの詳細は、所属学部教務係で確認してください。

8.学外施設実習・留学について

Q:介護等実習や教育実習など学外と関係するものに接種の有無で待遇の差が生じる可能性はありますか？

A:大学が実習施設を決定するにあたりワクチン接種の有無で待遇に差が生じることはありません。ただし、実習受入先よりワクチン接種等の条件を付された場合は、実習先を調整する場合があります。

Q:ワクチンを接種していないことで留学に行けなくなることはありませんか？

A:留学先国・地域において入国条件としている場合や、留学先大学等がワクチン接種を必須としている場合を除き、ワクチンを接種していないことのみで留学に行けなくなることはありません。海外派遣の可否は、留学先国・地域における感染症の状況や医療体制、留学先大学等の防疫措置等を含めて総合的に判断します。

Q:教育実習前2Wの健康観察期間に副反応による発熱があった場合に、実習に参加できますか？

A:発熱がワクチン接種による副反応であるかは分からないため、教育実習および事前オリエンテーション前2週間の期間、教育実習期間中に発熱等の体調不良が生じた場合には、その時点で直ちに教職教育係に連絡するとともに、医療機関を受診して指示を仰いでください。

なお、教育実習生へ新型コロナワクチン接種を推奨していますが、接種する場合は、万一副反応が出る場合も勘案したうえで、できる限り実習開始1週間前より早い時期に終わってください。(体質や体調により接種が難しい場合はこの限りではありません。)

Q:実習直前にワクチン接種を受け発熱した場合は病欠扱いになりますか？

A:万一副反応が出る場合も勘案したうえで、計画的に接種日を決めて申し込みを検討してください。

発熱がワクチン接種による副反応であるかは分からないため、発熱等の症状があったときは、上記Q.と同じ対応を行ってください。

なお、教育実習は、やむを得ない事情による欠席となりますが、詳しくは教職教育系の指示に従ってください。

Q:教育実習予定者には教員養成センターから注意事項等の指示がありますか？

A:教員養成センターからワクチン接種に関し連絡をする予定は現時点ではありません。

9. ワクチン接種前の県外移動について

Q:接種前に帰省や就職活動をしてもよいでしょうか？

A:ワクチン接種 1 週間前の県外移動は、なるべく控えてください。

ただし、米子地区学生については、事前に県外へ移動される方は学務課にご相談ください。

【教職員向け】

1.休暇の取扱いについて

Q:ワクチン接種後に教職員本人に副反応(発熱, 頭痛, 倦怠感等)症状がみられた場合、休暇の取扱いはどうなるか？

A:勤務しないことがやむを得ないと認められる場合、副反応症状が消失するまで特別休暇(有給)が取得できます。